



大阪医学統計学セミナー 第52回

Osaka Biostatistics Seminar

12月2日 (金)
16:00~18:00

費用対効果評価における統計学的な諸問題

講演者：飛田 英祐 (医療データ科学共同研究講座)



場所：
オンライン開催
医学系研究科基礎研究棟L階
医学統計学研究室

参加ご希望の方は、前日までに下記問い合わせ先にメールにてお申込みください。

概要：

日本では2019年4月より、限られた財源を医療資源に最適配分する目的で費用対効果評価制度の運用が開始されている。昨今の著しく単価の高い、あるいは市場規模が大きい医薬品・医療機器が評価対象とされ、現在までに約10品目の評価が終了している。費用対効果分析には、臨床試験や観察研究以外にもリアルワールドデータを利用し、統計モデルを用いられるが、様々な制約のため分析結果には臨床試験の評価とは異なる不確実性が問題になる。

本セミナーでは、実際の費用対効果評価において議論となった統計学的ないくつかの問題点について紹介する。

お問い合わせ：大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学講座
E-Mail : office@biostat.med.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-3301